

100mm

C'

100mm

B'



今年こそ、いつでもピカピカ★ 簡単お掃除テクニク

もうすぐ年の瀬、大掃除したら正月飾りを飾りますよね。今回は、そんな正月飾りの意味と飾り方のマナーについてご説明します。
※地域や風習によって異なります。

①門松を飾る時期と期間は？

年末になると、あらゆるところでお正月飾りが売られているのをよく見掛けるようになります。しかし、購入してもどれをどのように飾ったらいいのか、いまいちよくわからないという方も多いのではないかと思います。

それでここでは、そんな疑問が解決できるように、細かく項目を分けてご説明させていただきます。

門松は、一般的には家の門や玄関前に2本を左右対称に飾りますが、実はこれは決められているわけではありません。



昔は庭先に1本のみを飾って神様への印としていたのですが、日本では昔から神社などに左右対称の守り神が祀られていた事などから、いつしか門松も2本を対で飾るようになったようです。

飾る時期は、現在ではクリスマスが終わってから28日頃までに飾るようになってきました。29日は「苦が待つ(末)」という事から避けられ、ま

た31日では「一夜飾り」となって神様に大変失礼とされています。

このような事から、28日まで飾る事が出来ない時は、30日に飾るのがよいとされています。

②しめ飾りは？

新しい藁に裏白(うらじろ)、ゆずり葉、橙(だいだい)などをあしらって作ったお飾りをしめ飾りといいます。新しい藁は、古い年の不浄を払うという意味があり、裏白は長寿、ゆずり葉は子孫の繁栄、橙は家系の繁栄を願ったものです。



しめ飾りは神様を迎える清浄な場所を示すために飾るものですが、**玄関に飾ることで、災いが外から入る事を防ぐ**といわれています。

しめ飾りを飾る時期は、門松と同じで12月28日～1月7日までが一般的です。

小正月までの地域は1月15日まで、二十日正月までの地域は1月20日までとなります。

もし、お住まいの地域の風習がよく解らないというのであれば長く住んでいるご近所さんに聞いてみるのが一番の解決策かもしれませんね。

③神様が宿る鏡餅？

昔から鏡には神様が宿ると言われ、神事には欠かす事の出来ない道具として大切に使われて来ました。鏡餅の由来は、まさにその鏡から来ています。



鏡餅は、13日～28日に供えるのがよいとされていますが、中でも28日は末広がりの8が付いている事から特に縁起がよいとされ、この日を選ぶ方も多いようです。

また、鏡餅は1月11日の鏡開きに下げ、家族全員でその餅を食べるのがよいとされています。

それでもやはり…大掃除してみたら、
大きな汚れが目立つ、
落ちないカビや錆びがある、
古いのが余計気になる、
などなど、そんな時は、どうぞ遠慮なくお問い合わせ下さいね。

オヒサマ サンサン
012-013-3030

97mm (内側に折り込む面) A'

編集長 登田 **今月のイチオシ!**
編集長の登田が「コレは!」と思った優れたものの商品をご紹介します

今回は…【内窓】

内窓とは今ある窓の内側にもう一つ取り付ける窓のことで、メーカーによってはインナーサッシと呼ばれる場合もあります。

この時期、お部屋の中の暖かい熱を一番逃がしているのは、窓になります。冬はおおよそ**50%の熱が窓から逃げる**、と言われていています。ダントツに窓(開口部)が寒さの原因をつくっているのです。

また、この時期は「結露で床がびしょびしょになってしまうから、窓の下に雑巾を置いてます…」なんてお話を聞きますが、この結露もガラスの表面が冷やされるのが理由です。**窓から熱が逃げて、ガラスが冷えることが原因**なのです。

外は冷たい空気



室内はあったかぬくぬく

もし気になりましたら『内窓』の話、聞かせてとご連絡ください。

オヒサマ サンサン
012-013-3030

+ カラダすっきり! イキイキ! 健康サプリ にんじん +

にんじんの旬は10月～12月。産地が幅広く、全国から一年中出荷されていますが、旬のものは甘みが増し、栄養価も高いのが特徴です。



免疫力を高め、がんや心臓病の予防によいとされる成分「カロテン」を豊富に含んでいます。ちなみに、カロテンは、キャロットが語源とされています。先端が丸みを帯びているものを選ぶと良いでしょう。

流通しているにんじんのほとんどは西洋種ですが紅色の「金時にんじん」は東洋種で、これは「京にんじん」とも呼ばれ、おせち料理に重宝されます。

鮮やかなオレンジ色のにんじんは、茶色の多い煮込み料理に、鮮やかな色味を添えてくれる貴重な食材ですよ。さらに「にんじん」のように「ん」の音を含む食材は、「運」が付くので縁起がいい食材ともいわれているのも、おせち料理に重宝される理由かもしれませんね。

